

道守ポータル
利用マニュアル
(道守補助員用)

【要保存】

- ログインについて 1
- 道守通報システム (パソコン利用) 4
- 道守通報システム 16
(スマートフォン・タブレット端末利用)

道守ポータル
ログインについて
(道守補助員用)

「道守養成ユニット」のホームページを開く

「道守養成ユニット」のホームページを開くまでの手順を以下に記します。

1. インターネットを起動して、「道守養成ユニット」を検索します。
表示された検索結果から「道守養成ユニット」へのリンクをクリックします



2. 「道守養成ユニット」のホームページが表示されます。



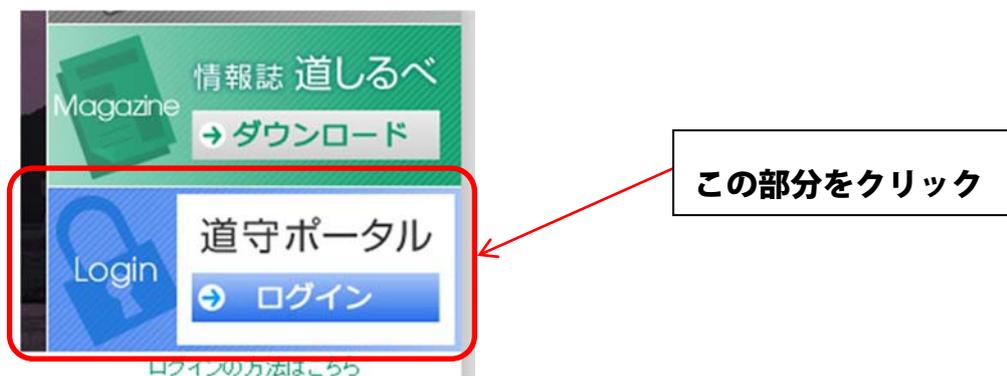
ブックマーク（お気に入り）などに登録しておくことで、次回からは検索や入力を行わずに、素早くホームページを表示することができます。

ブックマーク（お気に入り）の操作については、ご利用のブラウザの取扱説明書を参照してください。

「道守ポータル」へログイン

道守ポータルにログインすると、通報履歴・通報・通報分布が行えます。

1. 前頁の作業を行って道守養成ユニットのページ(<http://michimori.net/>)が表示されたら、右側の「道守ポータル」の部分をクリックします。



2. クリック後に、ポータルのログイン情報を入力する画面が別途表示されるので、ユーザー名とパスワードを入力します。入力が完了したら[ログイン]ボタンをクリックします。

The screenshot shows a login form titled '道守ポータルへログイン'. It contains two input fields: 'ユーザー名:' and 'パスワード:'. Below the fields are two buttons: 'ログイン' and 'キャンセル'. A red box highlights the input fields, and a callout box points to it with the text 'ユーザー名とパスワードを入力 (※ユーザー名とパスワードは下記参照)'. Another red box highlights the 'ログイン' button, and a callout box points to it with the text '最後にクリック'.

ログインに成功すると、認定者専用のページが表示されます。

ユーザー名 → 修了証に記載の登録番号

アルファベットのA～Dで始まる英数字6文字 (大文字半角)

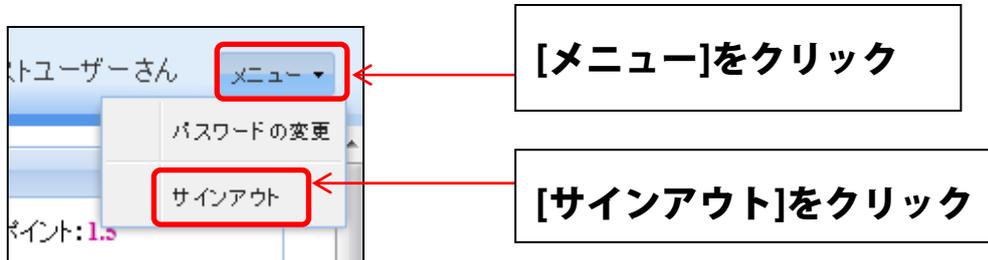
(例 A19001)

パスワード → 西暦から自身の誕生日数字8文字 (半角)

(例 1980年1月1日の場合 19800101)

道守ポータルの利用を終了する

道守ポータルを利用するには、画面の右上にある[メニュー]ボタンをクリックしてメニューを表示後、[サインアウト]をクリックします。

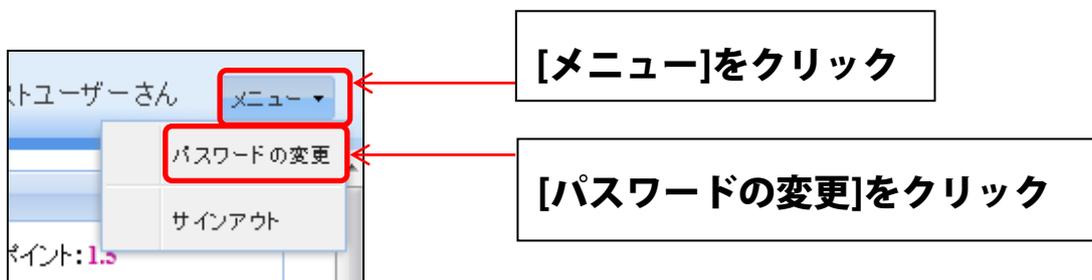


道守ポータルを利用を再開するには、再度ログインを行ってください。

ログイン時のパスワードを変更する

ログイン時に使用するパスワードを変更することができます。

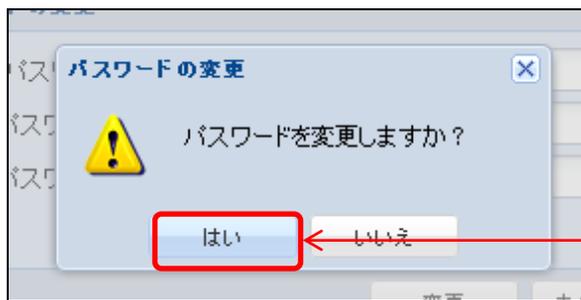
画面の右上にある[メニュー]ボタンをクリックしてメニューを表示後、[パスワードの変更]をクリックします。



パスワードを変更するウィンドウが表示されるので、現在のパスワード、新しいパスワード、確認パスワード（新しいパスワードと同じ内容）を入力します。入力後、[変更]ボタンをクリックします。

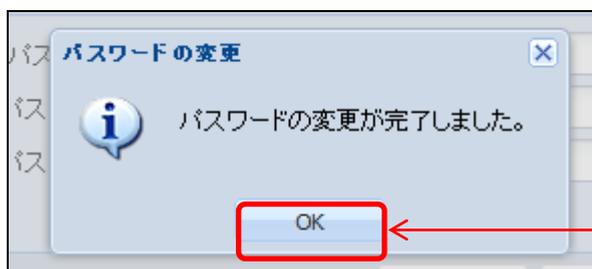


パスワードを変更の確認メッセージが表示されるので、よければ[はい]をクリックします。



[はい]をクリック

パスワードの変更に成功すると、メッセージが表示されますので[OK]をクリックします。



[OK]をクリック

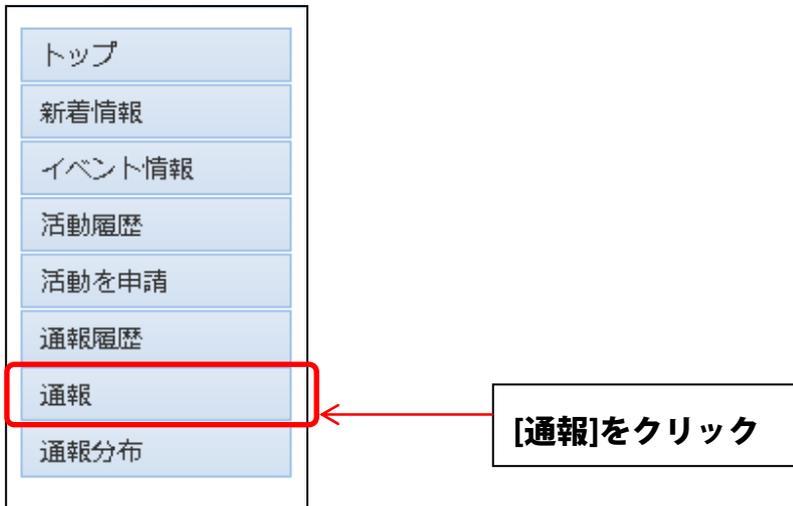
以上でパスワードの変更手続きは完了です。

道守通報システム

(パソコン利用)

インフラの損傷を通報する（パソコン）

インフラの損傷を通報するには、左側のメニューの[通報]をクリックします。



クリックすると、通報内容を記入する画面が表示されますので、通報内容を入力します。

通報する

構造物の種類: ▼

構造物の名称:

路線名:

所在地:

管理区分: 国 県 市・町 わからない その他

損傷発生時期: 1週間以内 1ヶ月以内 1年以内 1年起 分からない

備考:

写真:

ファイル:

写真説明:

ファイル:

写真説明:

入力項目の内容は以下のとおりです。

項目	内容
構造物の種類	損傷している構造物（以下、構造物）の種類を選択します。
構造物の名称	構造物の名称を入力します（判明している場合）
路線名	構造物が存在する路線の名称を入力します。
所在地	構造物の所在地を設定します （“通報する構造物の所在地を設定する”で詳しく説明）
管理区分	構造物を管理する団体を選択します。
損傷発生時期	構造物の損傷が発生した時期を選択します。
備考	通報に付け加える情報を入力します。
写真	写真を設定します（“損傷状況の写真を添付する”で説明）

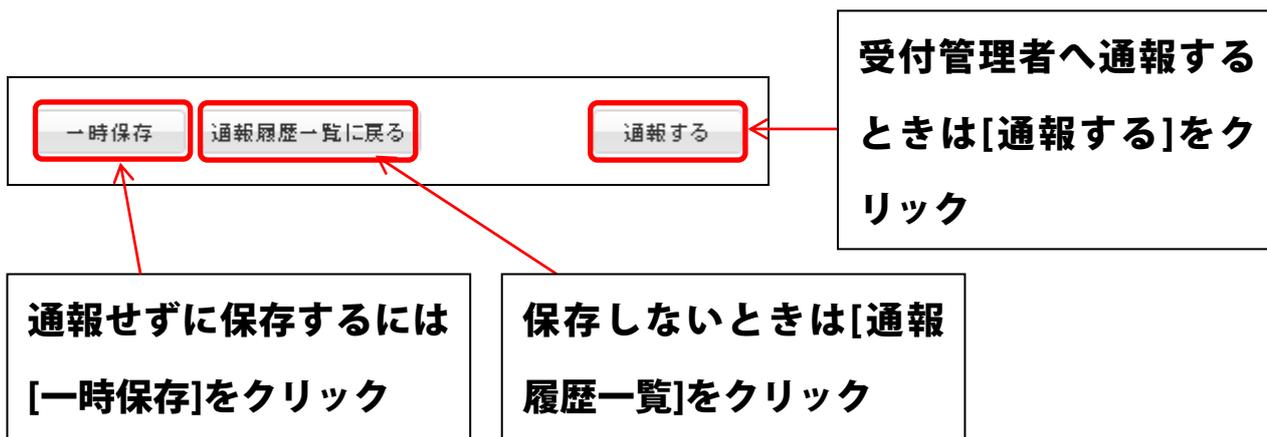
入力を終わっても、すぐに通報しないときは[一時保存]ボタンをクリックします。このとき、通報は行われず、入力内容を保存して通報履歴一覧へ移動します。保存したデータは後から編集、または削除することができます。

入力内容を保存せずに通報履歴に戻る場合は[通報履歴一覧に戻る]ボタンをクリックします。

入力内容を通報内容として確定し、受付管理者へ通報するときは[通報する]ボタンをクリックします。

クリック後、通報の連絡のメールが受付管理者に自動的に送信され、通報履歴一覧へ移動します。

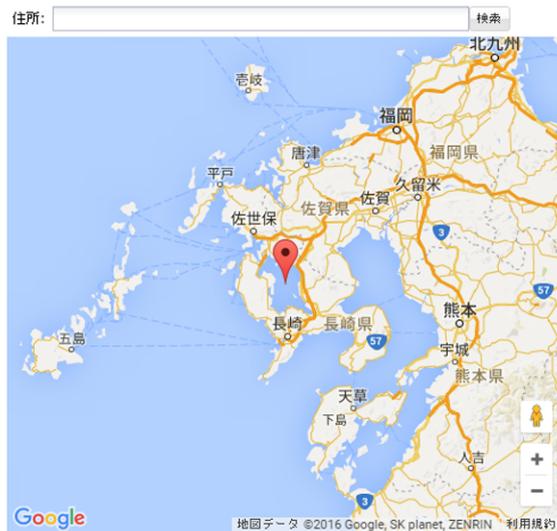
一旦通報すると、通報したデータの編集はできなくなります。通報前は内容の確認を行うことを推奨します。



通報する構造物の所在地を設定する

通報する構造物の所在地を、地図を利用して設定します。

所在地:



住所で検索

[住所]にある程度までの住所を入力して[検索]ボタンをクリックすると、入力した住所周辺を拡大表示します。たとえば、[住所]に「長崎市江戸町」と入力すると、長崎市江戸町付近を表示します。



住所を入力して
[検索]をクリック



長崎市江戸町付近が
表示される

「佐世保市」や「長与町」などの都市名、「大島大橋」などの橋梁名、「仁田峠」などの道路名でも検索することができます。

構造物の位置の特定

地図に表示されているマーカー（📍）を、損傷している構造物が存在する位置へ配置します。マーカーは、マウスでドラッグ（マウスの左ボタンを押し続けて移動）することにより移動できます。

また、地図自体もドラッグすることにより移動することができます。

地図の左側にあるズームバーを利用すると、地図の表示範囲を拡大・縮小できるので、構造物の位置を見つけやすくなります。



このツマミをドラッグすると拡大・縮小が行える

マーカーを構造物の位置に配置後、[OK] ボタンをクリックします。地図が閉じられ、[所在地] の欄にマーカーが配置された住所が表示されます。



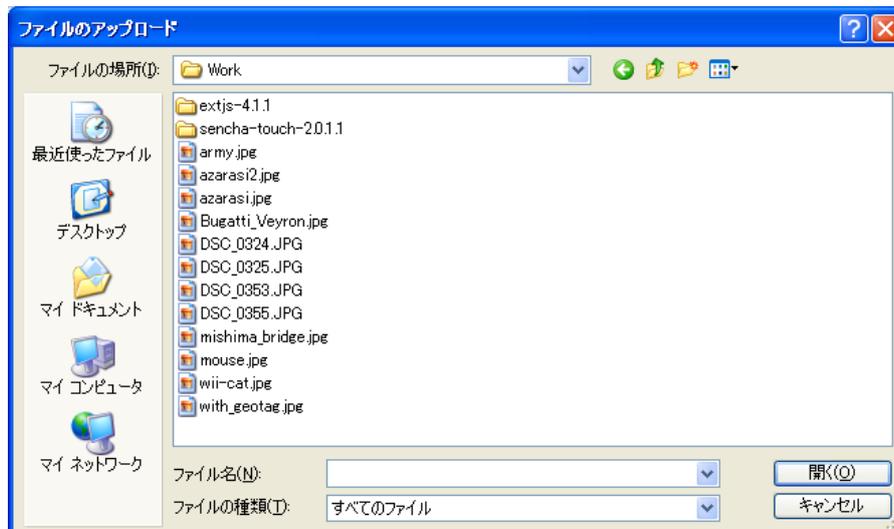
マーカーを配置した位置の住所が表示される

損傷状況の写真を添付する

構造物の損傷状況の写真を添付することができます。通報入力画面の[写真]欄で、添付したい写真を設定します。

写真:	写真から位置情報を取得するには、該当の写真の[写真から位置情報の取得を行う]にチェックして 一時保存 してください。 複数の写真にチェックを付けた場合は、最初に取得された位置情報が有効となります。 位置情報は、一時保存の後からでも修正することができます。
ファイル:	<input type="text"/> <input type="button" value="参照"/>
<input checked="" type="radio"/> 写真から位置情報の取得を行う	
写真説明:	<input type="text"/>
<input type="button" value="写真を追加"/>	

[ファイル]の右側の[参照]ボタンをクリックすると、ファイルを選択するダイアログが表示されるので、対象の写真ファイルを選択します（画像は Firefox 3.6 - Windows XP 版）



[写真説明]には、写真に対するコメントを記入します。

写真を複数枚添付したいときは、[写真を追加]ボタンをクリックすると、新しい入力欄が追加されるので、最初の写真設定と同様に写真を選択します。必要であれば、位置情報取得設定、写真説明を入力します。

写真: 写真から位置情報を取得するには、該当の写真の[写真から位置情報の取得を行う]にチェックして**一時保存**してください。
 複数の写真にチェックを付けた場合は、最初に取得された位置情報が有効となります。
 位置情報は、一時保存の後からでも修正することができます。

ファイル:

写真から位置情報の取得を行う

写真説明:

ファイル:

写真から位置情報の取得を行う

写真説明:

[写真を追加]をクリックすると入力欄が追加される。

追加された入力欄

最後に[一時保存]、[通報する]ボタンをクリックすると、写真が通報に添付されます。

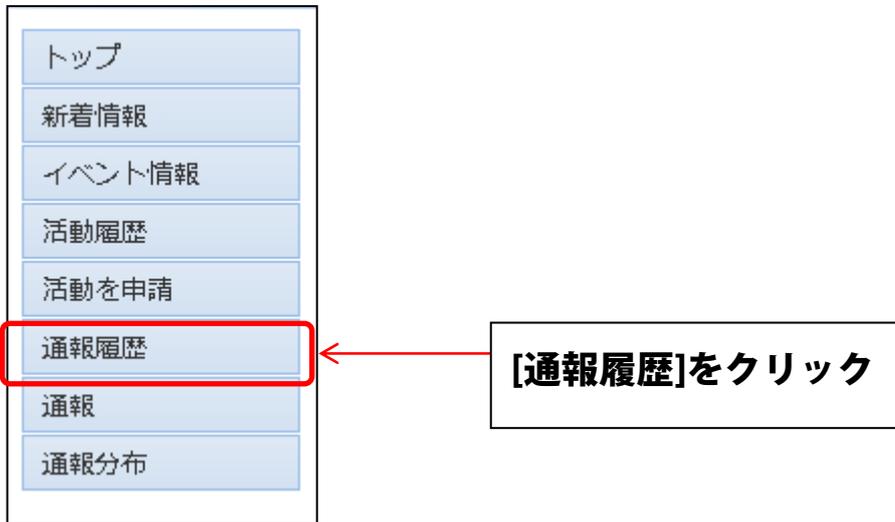
写真から位置情報を取得する

[写真から位置情報の取得を行う]にチェックを付けると、写真が位置情報を保持する場合、その位置情報から住所を検索して[所在地]欄に設定します。
 複数の写真が存在する場合、選択できるのは1つの写真のみです。

※ 写真から位置情報を取得する場合は、[一時保存]を行って位置情報が取得できているかを確認してください。

通報の履歴を参照する

左側メニューの[通報履歴]をクリックすると、現在までに通報、または一時保存したデータの一覧を表示します。



通報履歴						
編集 削除 通報内容を確認 対応内容を確認						
状態	構造物種類	名称	路線名	所在地	管理区分	損傷発生時期
一時保存	舗装		国道202号線	長崎市元船町2...	国	1週間以内
一時保存	舗装			長崎市天神町3...	国	1週間以内
受付管理者確認済(通報)	舗装			佐世保市東大久...	国	1週間以内
受付管理者確認済(通報)	舗装			長崎市伊良林1...	国	1週間以内
受付管理者確認済(通報)	舗装		国道202号線	長崎市元船町2...	国	1週間以内
対応完了	舗装		国道34号線	大村市宮小路1...	国	1年以内
道路管理者確認済(通報)	その他	長崎駅前高架橋	国道202号線	長崎市尾上町1...	国	1週間以内
受付管理者確認済(通報)	橋	筑島大橋	県道38号線	大村市森園町...	県	1年以内
通報済	トンネル	日見トンネル	県道116号線	長崎市本河内3...	県	1週間以内

Page 1 / 1 | 9件中 1-9 を表示

通報の状態

通報の状態は、([一時保存]) → [通報済] → [受付管理者確認済(通報)] → [道路管理者確認済(通報)] → [対応完了] の順に変化します。

通報後、受付管理者と道路管理者が通報内容を確認、損傷への対応が完了すると、対応内容を確認することができます。対応内容が確認できるのは、通報の状態が[対応完了]のときだけです。

一時保存したデータを再編集する

一時保存した通報データを再度編集するには、一覧から該当のデータをクリックして選択後、上部メニューの[編集]をクリックします。クリック後、通報の編集画面が表示されます。

状態	構造物種類	名称
一時保存	舗装	
対応完了	舗装	
道路管理者確認済(通報)	その他	長崎駅前
受付管理者確認済(通報)	橋	管身大

[一時保存]のデータを
クリックして選択

編集 ← 削除 ← 通報内容を確認

[編集]をクリック

編集可能なデータは、状態が[一時保存]のデータだけです。他の状態のデータは編集できません。

一時保存したデータを削除する

一時保存した通報データを削除するには、編集時と同様に一覧から該当のデータをクリックして選択後、上部メニューの[削除]をクリックします。確認のメッセージが表示されるので、よければ[OK]をクリックします。

編集 [削除] ← 通報内容を確認

[削除]をクリック

削除の確認

このデータを削除しますか？

OK ← キャンセル

[OK]をクリック

クリック後、一覧からデータが削除されます。

削除可能なデータは、状態が[一時保存]のデータだけです。他の状態のデータは削除できません。

通報内容を確認する

通報内容の詳細を道守シートの形で確認できます。一覧から該当の通報をクリックして選択後、上部メニューの[通報内容を確認]をクリックします。



通報に損傷位置の情報が含まれている場合は地図が表示され、道守シートに埋め込む地図の拡大・縮小を行うことができます。



[通報内容を確認]ボタンをクリックすると、別ウィンドウで道守シートが表示されます。

通報に損傷位置の情報が含まれていない場合は、地図は表示されず、道守シートが直接表示されます。

この場合、道守シートに地図は含まれません。

通報内容を記した道守シートが表示されるので、内容を確認します。内容の確認後は、ウィンドウをそのまま閉じてください。

8601fea746bd6e42e08d4f524db027ee (application/pdf オブジェクト) - Mozilla Firefox

道守ポータル - 管理 8601fea746bd6e42e08d4f524db...

【 道守シート 】

届出日 平成24年10月18日
登録番号 000001

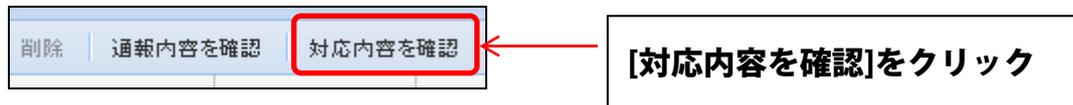
1. 道路構造物の種類・名称
種類 (その他) 名称 (長崎駅前高架橋)
その他 (歩道橋)
2. 道路構造物の場所
路線名 (国道202号線)
所在地 (長崎市尾上町1-88)
管轄 (国)
3. 損傷の発生時期
(1週間以内)
4. 備考
(長崎バス停留場のガードレールが破損している。)

完了

文書を印刷する場合は、ブラウザの印刷機能などを利用してください。

通報の対応内容を確認する

通報に対して道路管理者が対応を終えたものについては、対応内容を確認することができます。一覧から、状態が[対応完了]となっている通報データを選択後、上部メニューの[対応内容を確認]をクリックします。このとき、通報の状態が赤色の「対応完了」のときは緑色の「対応完了」に変化します。



道路管理者が設定した、通報前の写真とコメント、通報後の写真とコメント、および添付資料を確認することができます。

写真をクリックすると、別のウィンドウで実寸表示されます。



右下の[閉じる]ボタンをクリックすると、ウィンドウを閉じます。

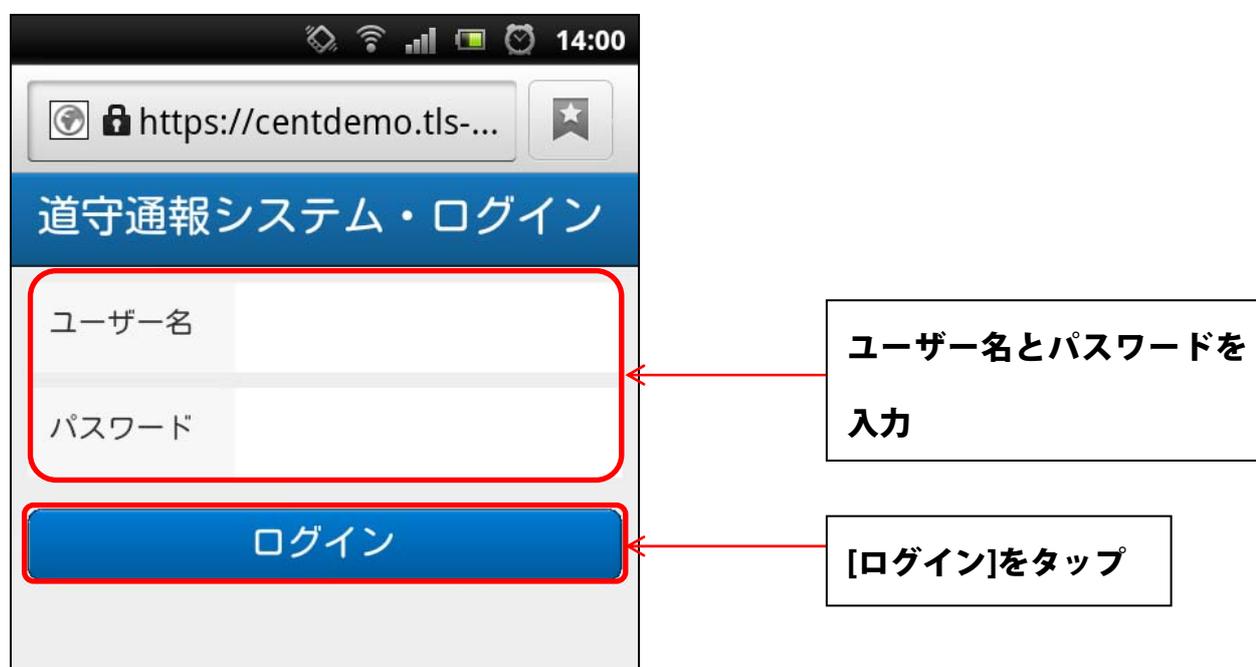
道守通報システム
(スマートフォン・タブレット端末利用)

ログイン

通報システムのログイン画面 (<https://michimori.net/sp>) が表示されたら、ユーザー名とパスワードを入力して[ログイン]ボタンをタップします。



この QR コードを読み込むと、ログイン画面につながります。



※利用するブラウザは、各 OS の標準ブラウザを推奨しています。

システムメニューについて

ログインに成功すると、システムメニューが表示されます。



[通報]をタップすると、インフラの損傷を通報する画面が表示されます（→「**インフラの損傷を通報する**」を参照）

[通報の一覧]をタップすると、今まで通報の一覧が表示されます。通報内容の確認や、一時保存した通報の編集や削除が行えます（→「**通報一覧での操作**」を参照）

[ログアウト]をタップすると、システムの利用を終了します。

インフラの損傷を通報する

システムメニューで[通報]をタップすると、通報内容の入力が開始されます。

通報は以下の手順で行います。

1. 現在地の設定
2. 通報の詳細入力
3. 通報内容の確認
4. 通報完了
5. 写真の送信

GPS の利用

現在地の設定を行いやすくするために、先にGPSを有効にしてください。GPSを有効にするには、Androidのホーム画面から[設定] → [位置情報（現在地情報）とセキュリティの設定]で、[無線ネットワークを使用]と[GPS機能を使用]にチェックを付けてください。

（[位置情報（現在地情報）とセキュリティの設定]が[位置情報サービス]となる場合もあります）

詳しくはご利用の端末の取扱説明書を参照してください。

ブラウザの設定

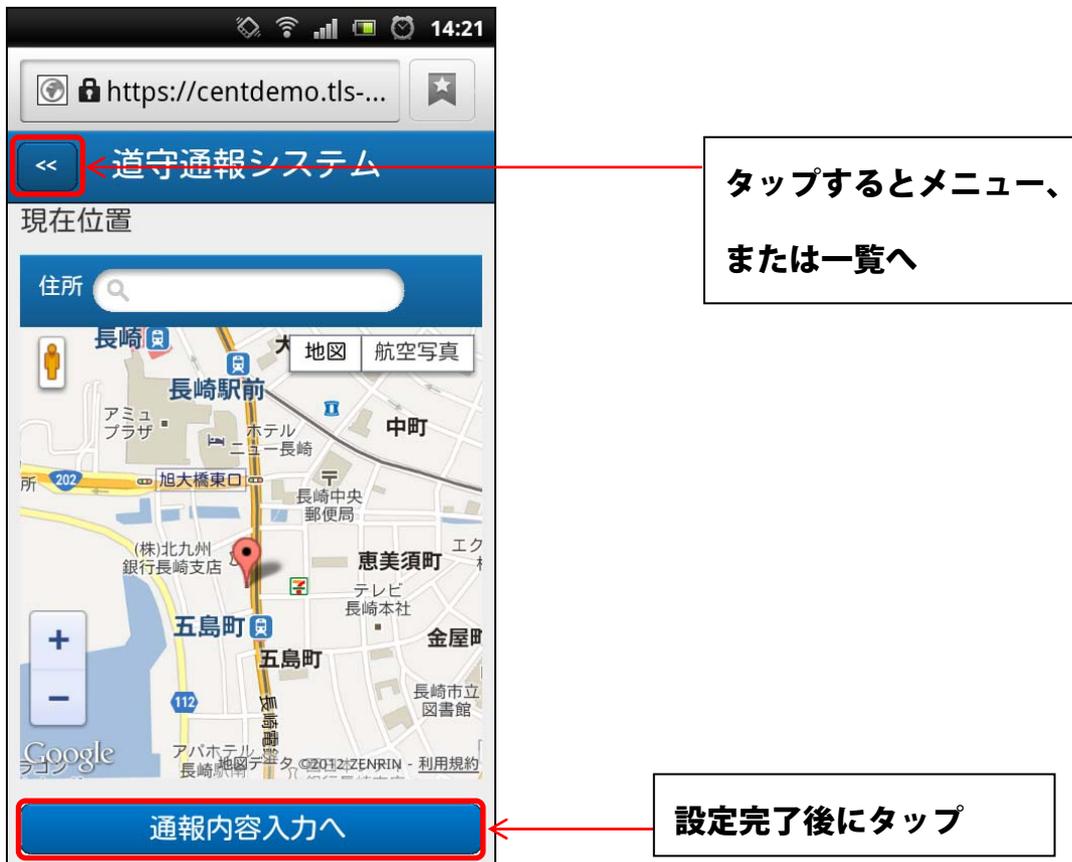
メニューの[その他] → [設定] → [位置情報を有効にする]にチェックを付けてください。

詳しくはご利用の端末の取扱説明書を参照してください。

現在地の設定

現在地（インフラの損傷が存在する位置）を設定します。GPS を設定していない場合は、設定を促すメッセージが表示されるので、前ページで「GPS の利用」の内容に従って GPS を有効にしてください。

位置情報の利用を許可する問い合わせがある場合は、許可（共有）するように返答してください。



地図に表示されているマーカー（📍）を、損傷している構造物が存在する位置へ配置します。

マーカーは、ドラッグ（指で押し続けて移動）することにより移動できます。また、地図自体もドラッグすると移動することができます。

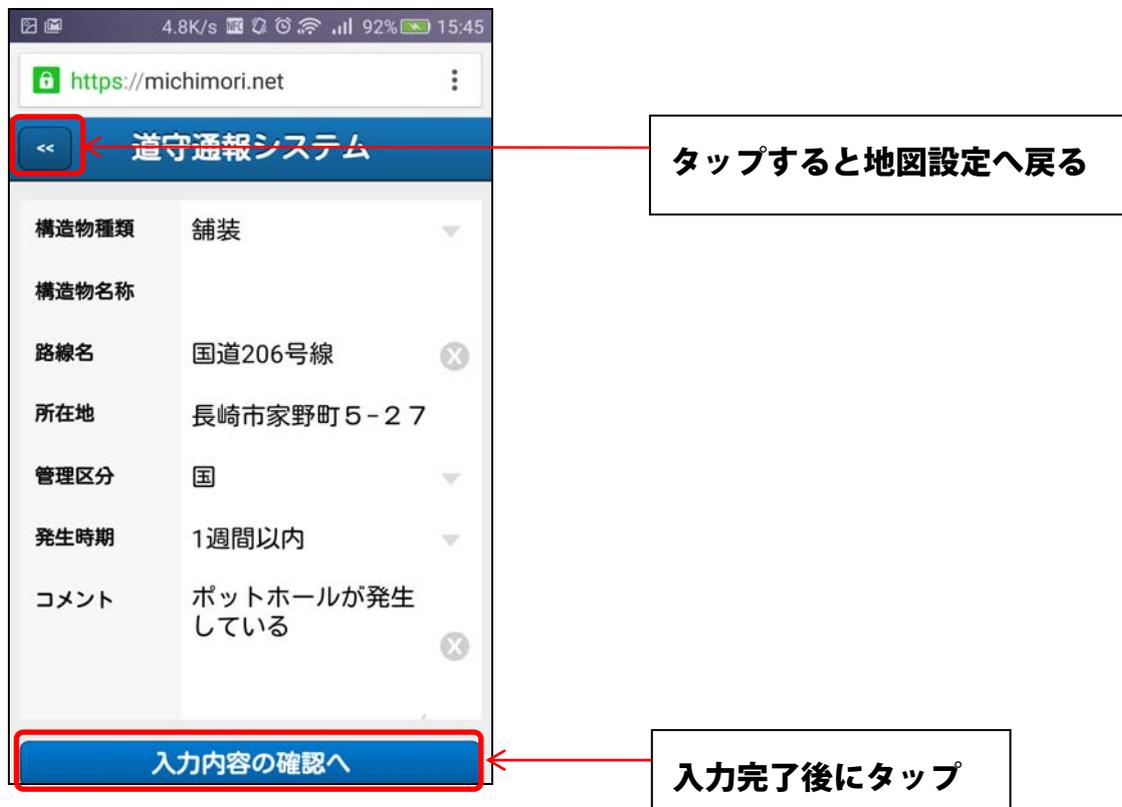
地図上の[+][-]ボタンを利用すると、地図の表示範囲を拡大・縮小できます。

地図上部の[住所]に住所を入力すると、入力された住所付近を地図の中心にして表示します。

マーカーによる位置の設定を終えたら[通報内容入力へ]をタップして、通報内容の詳細入力に移動します。通報を行わず終了するときは、[<<]をタップするとシステムメニュー、または通報一覧へ移動します。

通報の詳細を入力する

通報の詳細を入力します。地図の設定をやり直すときは、[<<]ボタンをタップして戻ります。



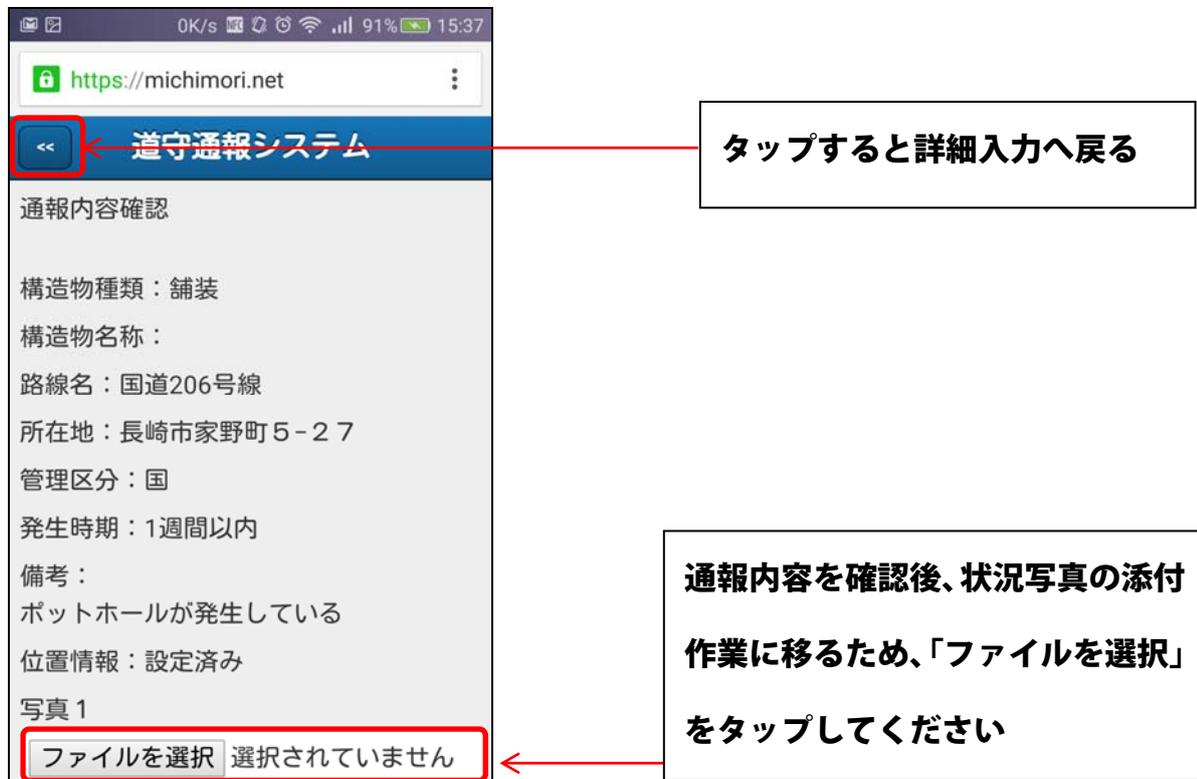
入力項目の内容は以下のとおりです。

項目	内容
構造物の種類	損傷している構造物（以下、構造物）の種類を選択します。
構造物の名称	構造物の名称を入力します（判明している場合）
路線名	構造物が存在する路線の名称を入力します。
所在地	地図で選択した地点の住所が表示されます。
管理区分	構造物を管理する団体を選択します。
損傷発生時期	構造物の損傷が発生した時期を選択します。
コメント	通報に付け加える情報を入力します。

入力を終わったら[入力内容の確認へ]をタップして入力内容の確認画面へ移動します。

通報内容を確認し、写真を添付する

入力した通報内容を確認します。内容に誤りがあるときは[<<]をタップして詳細入力画面へ戻ります。



道守通報システム

通報内容確認

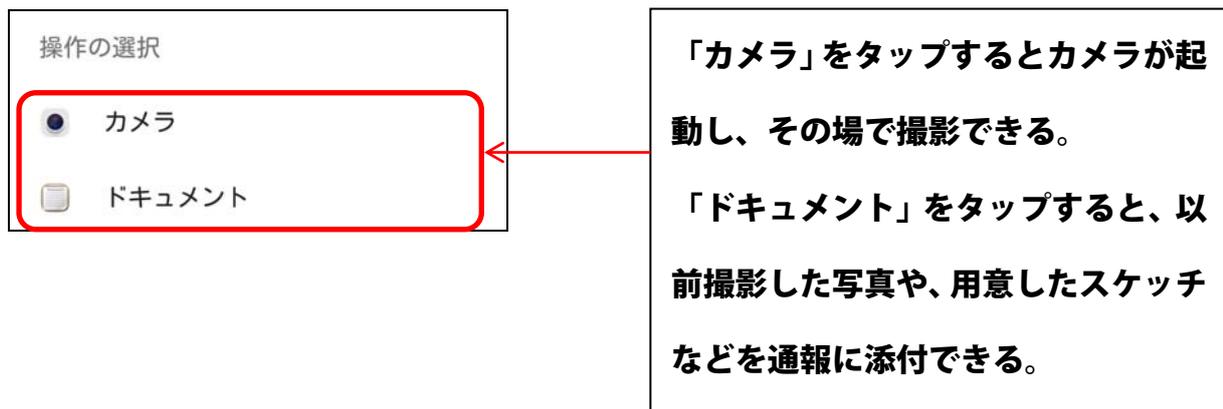
構造物種類：舗装
構造物名称：
路線名：国道206号線
所在地：長崎市家野町5-27
管理区分：国
発生時期：1週間以内
備考：
ポットホールが発生している
位置情報：設定済み
写真1

ファイルを選択 選択されていません

タップすると詳細入力へ戻る

通報内容を確認後、状況写真の添付作業に移るため、「ファイルを選択」をタップしてください

「ファイルを選択」をタップすると以下の画面が表示されます。



操作の選択

カメラ
 ドキュメント

「カメラ」をタップするとカメラが起動し、その場で撮影できる。
「ドキュメント」をタップすると、以前撮影した写真や、用意したスケッチなどを通報に添付できる。

※写真を添付しないと通報できません。ご注意ください

61B/s 92% 15:43

https://michimori.net

<< 道守通報システム

ポットホールが発生している
位置情報：設定済み

写真1

ファイルを選択 1455696822188.jpg

写真説明 深さ10cmくらいのポットホールです。 X

写真2

ファイルを選択 選択されていません

写真説明

写真3

ファイルを選択 選択されていません

写真説明

一時保存

通報する

添付する「写真」の説明を入力してください。

なお、「写真」は3枚まで選べます。

後で再編集する場合は[一時保存]、通報するときは[通報する]をタップしてください。

一旦内容を保存して、後で再編集する場合は[一時保存]をタップします。
編集を完了して受付管理者に通報するときは[通報する]をタップします。

タップ後、メール起動画面へ移動します。

通報一覧での操作

システムメニューで[通報の一覧]をタップすると、今までに作成した通報内容の一覧が表示されます。



タップするとシステムメニューへ
戻る

各通報内容をタップすると、その通報に対して操作可能なメニューが表示されます。操作内容をスクロールして水色のラインに合わせると、その項目を選択した状態になり、[決定]をタップすると、その操作を行います。操作を行わないときは[キャンセル]をタップすると、メニューを閉じます。

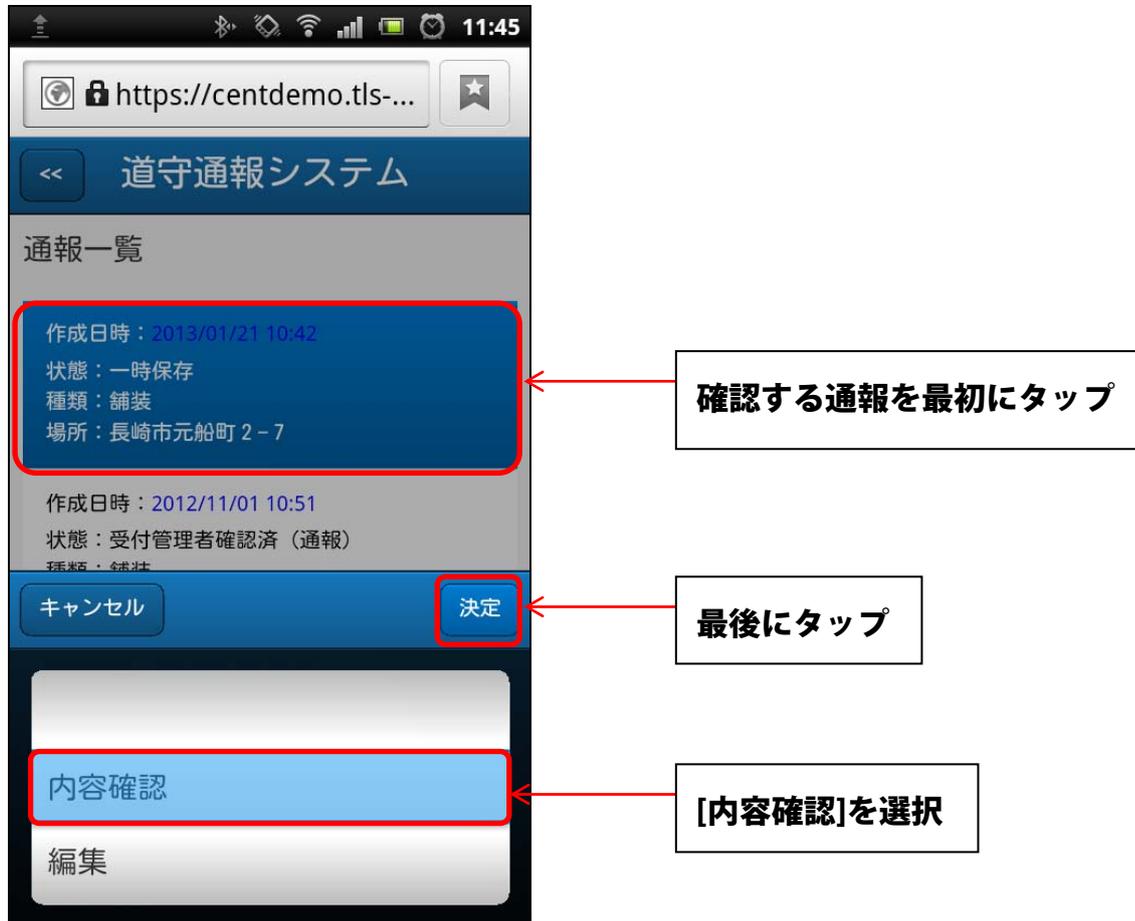


最後にタップ

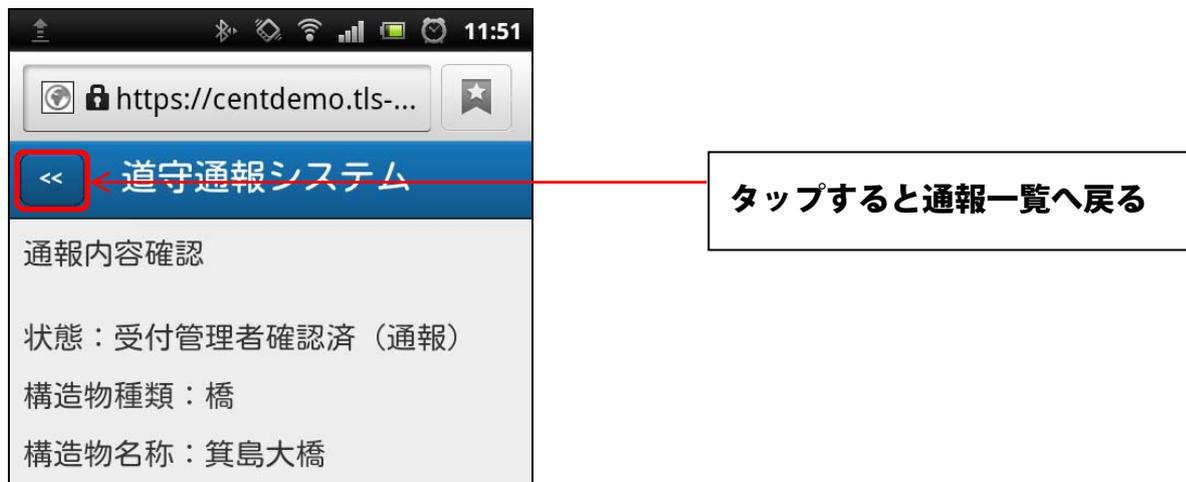
操作項目をこの部分に合わせる

通報内容を確認する

通報した内容を確認するには、一覧から対象の通報をタップして操作メニューを表示後、[内容確認]を選択して[決定]をタップします。



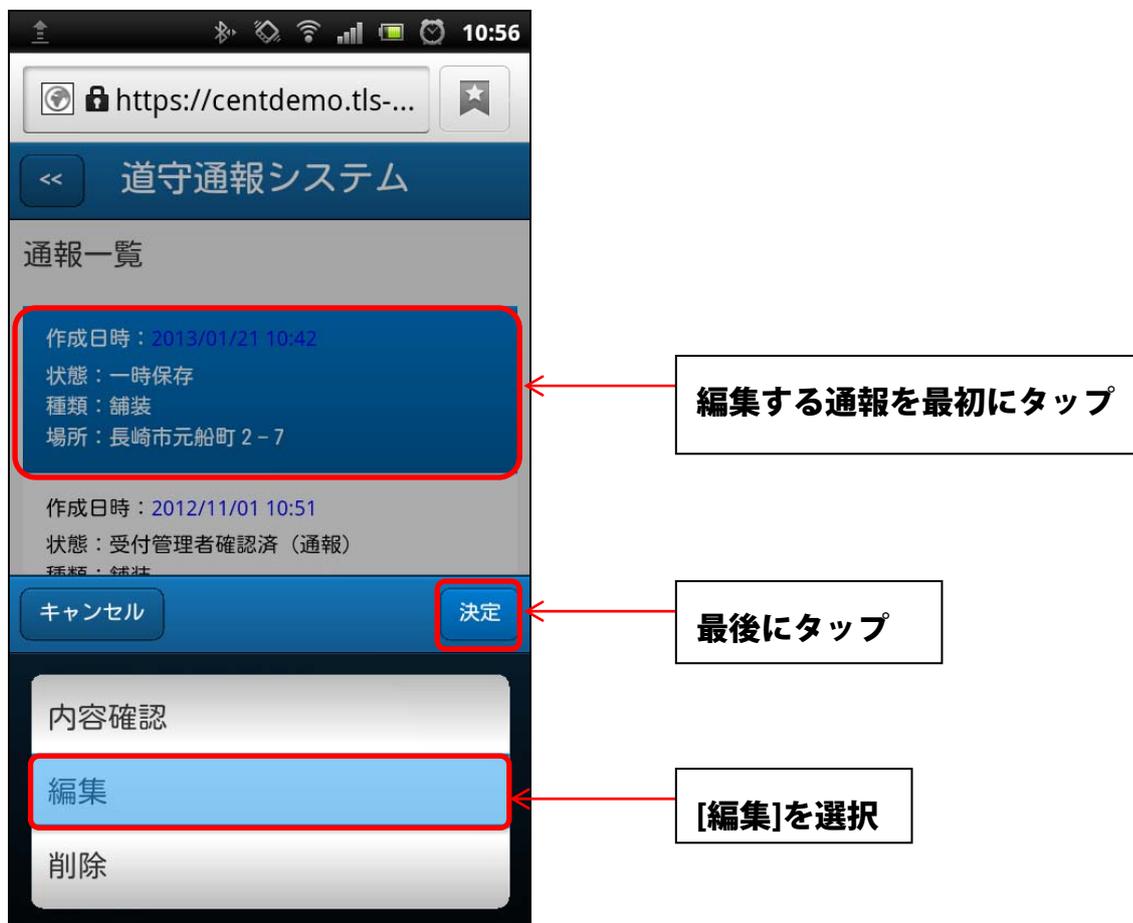
通報内容が表示されます。通報一覧に戻るには[<<]をタップします。



一時保存した通報を再編集する

一時保存した通報内容を再編集するには、一覧から対象の通報をタップして操作メニューを表示後、[編集]を選択して[決定]をタップします。

※削除できるのは、状態が[一時保存]の通報だけです。

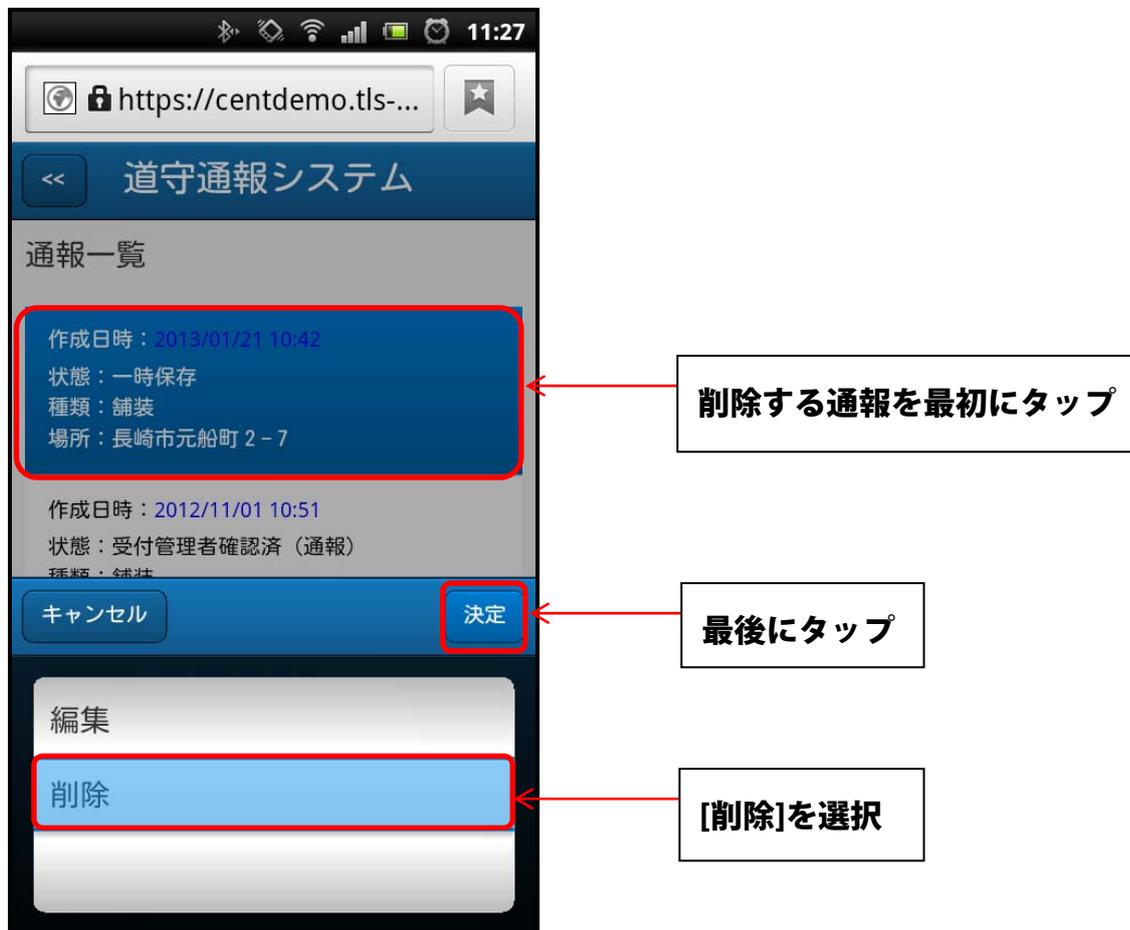


現在地の設定画面が表示されるので、前回と同様に現在地を設定、通報内容を編集します。修正したい内容だけ編集を行い、先に進むこともできます。

一時保存した通報を削除する

一時保存した通報内容を削除するには、一覧から対象の通報をタップして操作メニューを表示後、[削除]を選択して[決定]をタップします。

※削除できるのは、状態が[一時保存]の通報だけです。



確認のメッセージが表示されるので、削除する場合は[Yes]をタップします。



一覧から通報が削除されます。